



# 鏡が沖

Kagamigaoki 第365号

令和7(2025)年11月27日 発行

## 生徒たちの笑顔を守るために

校長 杉谷 明



晩秋の風が木々の葉を優しく揺らし、冬の足音が少しずつ近づいてきました。

朝夕の冷え込みが増す中、生徒は元気に登校しています。

さて、文部科学省より令和6年度の「いじめに関する調査結果」が発表されました。全国の中学校では、いじめの認知件数が過去最多の約135,865件となり、10年前と比べて約2.56倍に増加しています。この激増の背景は、いじめ防止対策推進法のもと、いじめの定義の明確化や積極的な認知（SNS等のネット上のいじめを含む）の広がったこと、一人一台端末を活用した心の健康観察が導入されたこと、学校現場での取り組みが進んできたことなどが反映していると考えます。

鏡が沖中学校でも、「定期的なアンケート調査と教育相談」「PTAと連携（鏡が沖中学校区保護者代表者共同宣言）したSNSなどを含むネットいじめへの対応」「教職員による見守り体制の強化」などの取組を行っています。いじめは、どんな小さな兆しでも見逃さず、早期に対応することが大切です。保護者、地域の皆さまと連携しながら、子どもたちが安心して過ごせる環境づくりを進めてまいります。

さて来る12月4日（木）、枇杷島小学校・半田小学校の6年生を迎えて児童・生徒主体の「いじめ見逃しゼロスクール集会」を行います。鏡が沖中学校では、集会に向けて学年学級や生徒会本部・専門委員会が様々な活動を進めてきました。当日は活動の様子や成果を発表したり、児童・生徒の縦割り班による話し合い活動を行ったりして、鏡が沖中学校区はいじめ見逃しゼロを目指します。

集会の際、私は以下の話を児童生徒に話したいと思います。（学校だよりの発行日が集会前ですので、生徒には「繰り返し」の話になりますが、大事なことなので敢えて掲載します。）

いじめとは、相手の心や体に苦痛を与える行為のことです。以前は「殴る・蹴る」などの暴力が中心でしたが、今では「冷やかし、からかい、悪口、持ち物を隠す、悪ふざけ、いじり」などもすべて「いじめ」とされます。自分の言動が誰かを傷つけていないか、日ごろから意識することが大切です。「いじめはいけない」と多くの人が理解していても、現実にはなくなっていない。文部科学省の調査では、年間約14万件のいじめが報告されています。でも、人には理性や思いやりの心があります。だからこそ、いじめをなくすために努力することができるのです。

私は毎年、次の5つのことを伝えています。

- ①相手の気持ちを考える 自分の言動が相手にどう影響するか、想像力を持ちましょう。
- ②失敗したら謝る 心から謝り、同じ過ちを繰り返さないようにしましょう。
- ③正しい言葉遣いを心がける 乱暴な言葉が習慣になっていませんか？礼儀ある言葉で明るい環境を作りましょう。
- ④相手の良い点に目を向ける 長所を見つけて認め合うことで、多様性を尊重できます。
- ⑤挨拶を大切に作る 挨拶は人間関係の第一歩。今よりもっと気持ちのこもった挨拶を目指しましょう。

私たちは理性を持った人間です。本能・感情をコントロールして、好ましい人間関係を、社会を、学校を一緒に作りましょう。



冬の訪れとともに、子どもたちの成長もまた一歩ずつ進んでいます。今後とも、温かいご支援をよろしくお願いいたします。

## 【令和 8 年度鏡友会(鏡が沖中学校生徒会)の役員選挙】

11月26日(水)に行われた生徒会選挙の結果、来年度の生徒会を担う新たな役員が決定しました。立候補者たちは、それぞれの思いや目標を堂々と語り、投票に臨んだ生徒たちも真剣なまなざしで選択を行いました。

選ばれた新生徒会役員には、来年度の学校生活をより良いものにするための中心的な存在として、リーダーシップを発揮してくれることを期待しています。また、リーダーだけでなく、周囲のメンバーや生徒一人ひとりが「フォロワー」としての役割を果たすことで、より強く温かい生徒会活動が実現できるはずです。新しい生徒会の活躍に、どうぞご期待ください。

### 【生命・健康の授業】

#### <1年生 性に関する指導>

生徒たちは真剣な表情で講師の話に耳を傾けていました。特に「命のつながり」や「生命の誕生」に関する話では、感動した様子や驚きの声も見られた。また、心と体の成長に関する内容についても、真面目に受け止めている様子が印象的でした。



<模型を使つてのブラッシング指導>

#### <1年生 歯科指導>

虫歯・歯肉炎予防のため、ブラッシングとフロスの実技指導を行いました。歯科衛生士からは、口の健康が全身の健康につながるということについて説明があり、正しい歯みがきの大切さを学びました。

#### <2年生 がん教育>

がんについての基礎知識を学び、病気への理解と対応力を身につけました。また、困難に向き合う姿勢や前向きに生きる力について考える中で自分の生き方を見つめ直すきっかけとなりました。



<がん教育～自己の生き方を見つめる～>

#### <3年生 性に関する指導>

思春期の心と体の変化や、「大人」になるために知っておきたいこと、性の多様性などについて学びました。また、一人一人がかけがえのない存在であり、幸せになるために生まれてきたことを再確認する大切な機会となりました。

## 12月の予定

- 2 (火) 奨学会評議委員会
- 4 (木) いじめ見逃しゼロスクール集会(2・3限)  
臨時 PTA 三役会
- 8 (月) Benesse 総合学力検査(1・2年生)～9日
- 9 (火) 保護者会 給食後放課～12日  
健康スキルアップ 週間～15日
- 15 (月) 生徒会専門委員会
- 18 (木) 生徒集会
- 19 (金) 3年生学習の確認
- 20 (土) そば打ちボランティア
- 23 (火) 授業終了日 全校集会
- 24 (水) 冬季休業～1/7
- 25 (木) 柏刈生徒会交歓会(鏡が沖中会場)
- 29 (月) 閉庁日～1/3

午前短縮  
(9日は1・2限50分)  
清掃・給食・終学活  
部活動 13:30～15:30  
完全下校 15:45

### 【JR 学割乗車券のご案内】

年末年始などに JR を利用して旅行される場合片道 101km 以上の区間で「学生割引乗車券」が利用できます(乗車券が2割引、特急料金等は対象外)。学割証の発行には以下の手続きが必要です。

- ①生徒が担任から「旅行届」を受け取る。
- ②保護者と記入し、担任へ提出する。
- ③担任・学校担当者が確認後、学割証を発行する。
- ④生徒を通じて学割証をお渡しします。
- ⑤JR 窓口で乗車券を購入する。

⚠発行までに日数がかかります。乗車券購入の10日前までに申請をお願いします。

冬休み中に利用予定の方は、休み前の申請にご協力ください。

**学割申請は  
お早めに!**

### 【自転車通学の停止について】

生徒の安全を最優先に考え、年度初めの予定どおり11月末日をもって自転車通学を停止いたします。これまで地域の皆さまには、登下校の見守りなど多大なるご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

今後は自家用車による送迎の増加が予想されます。つきましては、校地内での通行に際しましては十分にご注意いただくとともに、事故防止の観点から所定の場所での送迎にご協力くださいますようお願いいたします。